

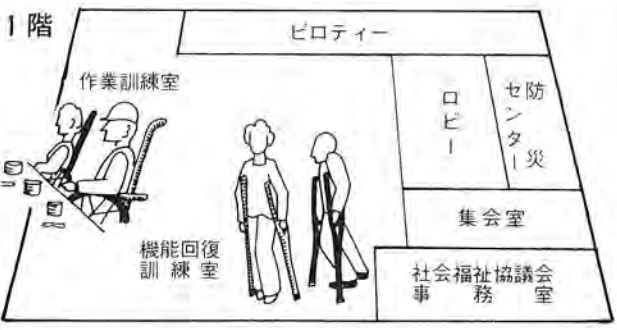
わたくしたちは、豊かな緑と水を守り、潤いのある住みよい柏をつくるために、この憲章を定めます。

1. たがいに話し合っ、心のかよ明るい柏をつくりましょう。
1. 老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう。
1. 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう。
1. 教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう。
1. 国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう。

柏市のうごき 人口/ 240,224人 男121,989人 世帯数/ 73,283世帯
(56.2.1現在) (前月より+197人) 女118,235人 (前月より+1世帯)

発行 / 柏市役所(〒277 千葉県柏市柏5-10-1 ☎0471-67-1111) 編集 / 企画調整部広報課 発行日 / 毎月1日・11日・21日

柏市教育福祉会館の主な施設



4月下旬オープン

最後の仕上げ急ピッチ

教育福祉会館(仮称)

公民館と福祉施設が同居

生涯教育の場としての中央公民館と、お年寄りや身体障害者などのための福祉施設の機能を合わせた「柏市教育福祉会館(仮称)」の建設工事が、予定より三月末までには終わる運びとなり、現在、最後の仕上げが急ピッチで進められています。同会館は市役所の隣、市立図書館前に昭和五十四年十月から建設されているもので、鉄筋コンクリート造り、五階建て。延べ面積は五千九百三十平方メートル。すでに赤レンガで装ったその姿を現わしています。写真、文字とおり、社会教育と福祉の拠点として市民だれもが気軽に利用できる施設を目指しています。オープンは四月二十五日の予定。

「ゆりかごから墓場まで」の生涯教育が叫ばれ、さらに国際障害者年の今年、柏市でもさまざまな施策が進められていますが、中でも関係施設の完成が待たれてきたのが各種の機能を持つ「教育福祉会館」。

建物の一階は身障者福祉センターとしての機能を持たせ、市では初めての本格的な機能回復訓練室や作業訓練室が設置されます。また、身障者相談室、談話室などのほか、柏市社会福祉協議会の事務局が現在のプレハブ仮舎から移転することにもなっています。

二階には、現在十ヶ所ある視覚障害者のための発行している「声の広報」を録音するための部屋、ボランティア

「ゆりかごから墓場まで」の生涯教育が叫ばれ、さらに国際障害者年の今年、柏市でもさまざまな施策が進められていますが、中でも関係施設の完成が待たれてきたのが各種の機能を持つ「教育福祉会館」。

建物の一階は身障者福祉センターとしての機能を持たせ、市では初めての本格的な機能回復訓練室や作業訓練室が設置されます。また、身障者相談室、談話室などのほか、柏市社会福祉協議会の事務局が現在のプレハブ仮舎から移転することにもなっています。

二階には、現在十ヶ所ある視覚障害者のための発行している「声の広報」を録音するための部屋、ボランティア

「ゆりかごから墓場まで」の生涯教育が叫ばれ、さらに国際障害者年の今年、柏市でもさまざまな施策が進められていますが、中でも関係施設の完成が待たれてきたのが各種の機能を持つ「教育福祉会館」。

建物の一階は身障者福祉センターとしての機能を持たせ、市では初めての本格的な機能回復訓練室や作業訓練室が設置されます。また、身障者相談室、談話室などのほか、柏市社会福祉協議会の事務局が現在のプレハブ仮舎から移転することにもなっています。

二階には、現在十ヶ所ある視覚障害者のための発行している「声の広報」を録音するための部屋、ボランティア

「ゆりかごから墓場まで」の生涯教育が叫ばれ、さらに国際障害者年の今年、柏市でもさまざまな施策が進められていますが、中でも関係施設の完成が待たれてきたのが各種の機能を持つ「教育福祉会館」。

建物の一階は身障者福祉センターとしての機能を持たせ、市では初めての本格的な機能回復訓練室や作業訓練室が設置されます。また、身障者相談室、談話室などのほか、柏市社会福祉協議会の事務局が現在のプレハブ仮舎から移転することにもなっています。

二階には、現在十ヶ所ある視覚障害者のための発行している「声の広報」を録音するための部屋、ボランティア

3月 市民相談

- 法律相談 毎週月曜日と毎月第1、第3木曜日の午前10時～午後3時 ○市民相談室
- 人権相談 17日(火)午前10時～午後3時 ○市民相談室
- 行政相談 25日(水)午前10時～午後3時 ○市民相談室
- 交通事故巡回相談 6日(金)20日(金)午前10時～午後3時 ○市役所地下和室
- 家庭児童相談 月・土曜日の午前9時～午後4時(土曜日は正午まで) ○家庭児童相談室(☎67-1111内線二四七)
- 結婚相談 毎週日曜日の午後1時～同3時と毎週水曜日の午前10時～午後3時 ○柏市公民館
- 心配ごと相談 毎週水曜日の午前10時～午後3時 ○柏市公民館
- 老人福祉相談 日、金曜日を除く毎日、午前10時～午後3時 ○柏市(☎32-13440)
- 高齢者職業相談 日、水曜日を除く毎日、午前10時～午後4時(土曜日は正午まで) ○柏市高齢者職業相談室
- 柏市高齢者職業相談室 パート相談 毎週火、木、金曜日の午前10時～午後3時 ○柏市消費生活センター(電話で)
- 市民と市長の対話は、市民の方が市長と直接会い、住みよくなることを目指すため、建設的な意見、提言をしていただくために設けられているものです。
- とき 3月3日(火)午後1時～同5時。受け付けは同0時半から市役所玄関受付で。
- ところ 市民と市長の対話室(市民相談室) ○対象 柏市民。原則として個人。
- 問い合わせ 市民相談室(☎67-1111内線二四三)へ。

3日に市民と市長の対話



市民と市長の対話は、市民の方が市長と直接会い、住みよくなることを目指すため、建設的な意見、提言をしていただくために設けられているものです。

○とき 3月3日(火)午後1時～同5時。受け付けは同0時半から市役所玄関受付で。

○ところ 市民と市長の対話室(市民相談室) ○対象 柏市民。原則として個人。

○問い合わせ 市民相談室(☎67-1111内線二四三)へ。

建築確認事務を一本化

四月から柏市が特定行政庁へ



年々高層化する柏の街並み。これからは、街を形成するすべての建物が市独自の目でチェックできることに

柏市は、四月一日からすべての建物や工作物の新築、増改築のとき必要な建築確認の申請事務を、独自で扱えることになりました。

これは、建築基準法に基づき二十五万人以上の人口を抱えた自治体では、建築主事をおいて、住宅などの確認、審査を行える権限が得られる「特定行政庁」に移行しようとするもの。柏市の場合、四月一日現在では人口二十五万人にあと一歩。が、同法では、将来人口の伸び、市内建築動向など都市の発展要因の推移から、県知事との協議で移行できる規定も。このため市は、一足早く独自の確認事務ができることに踏みきりました。

市県民税の申告

もうお済みですか？

控除書類は今一度確認を

市県民税、所得税の申告期限は三月十六日までです。締め切り間際になりますと、ますます受付会場は混雑し、お待ちいただく時間も長くなりますので、これからという方はお早目に申告を。

市県民税の申告は

昭和五十六年一月一日現在、柏市内に住所、居所があつて、五十五年中に所得のあつた方。ただし確定申告をした方や給与所得だけで勤務先から給与支払報告書が提出されている方は申告の必要がありません。

所得税の確定申告は

昭和五十五年中の総所得金額、譲渡所得金額の合算額から各種控除を差し引いて、残額のある方は所得税の確定申告を。

源泉徴収票、または決算書

給与支払明細書など昨年中の所得がわかるもの

社会保険料、生命保険料など

控除は、それぞれ領収書、支払証明書類を添付して。

住宅取得、医療費など還付申告

による控除を受けようとする方は控除に必要な書類をあらかじめ確認して申告を。

また給与を二力以上から受けたり、給与以外に所得のある方、年の途中で退職した方などで年末調整を受けてない方も申告を。

申告に用いるもの

〇とき 三月十六日(月)までの午前九時～午後五時(土曜日の午後と日曜日は除く) 〇ところ 市役所三階大会議室

現在、市庁舎の増築工事で駐車場が狭くなっています。車での来庁は避けて、おいでください。

災害時の水不足を補う

四中に飲み水の供給装置

大地震などの災害のとき一番必要となるのはなんといっても飲料水。

市では、災害時に断水などが起きる場合を想定して、飲み水を確保できる耐震性の飲料水供給装置を名戸ヶ谷の柏第四中学校に建設中です。

装置は、地下百メートルの井戸から水をくみ上げ、水量四十トンの耐震貯水タンクに飲み水を蓄えておくもの。給水能力は毎時十二トンの飲料水供給装置です。

災害時における飲料水は一人当たり一日三リットルといわれますから、四人の標準家庭約十人毎時貯える計算。

ふだん、この水は、校庭の防火用の散水に、またトイレ、消火用にも多目的に利用されることになっています。災害時には十分な動きをしてもらえるように、関東大震災程度の地震に耐えられる設計で、停電時には自家発電で設置する計画です。

温度計をさしあげます。

〇とき・ところ 三月九日(月) 午前十時半～午後三時 柏市消費生活センター

ヘルスメーター、キッチンスケール、体温計など、家庭用計量器の無料検査が行われます。会場では先着五十人に「省エネ

体重計など無料で点検

柏市消費生活センター

〇とき・ところ 三月九日(月) 午前十時半～午後三時

柏市消費生活センター



三月中の完成を急ぐ飲料水の供給装置

〇問い合わせ 市県民税 柏市市民課(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 市県民税 柏市市民課(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 市県民税 柏市市民課(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇印章は忘れずに

〇問い合わせ 市県民税 柏市市民課(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 市県民税 柏市市民課(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 市県民税 柏市市民課(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 市県民税 柏市市民課(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 市県民税 柏市市民課(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

参議院千葉県選出議員(定員四)の補欠選挙(被選挙数)は、三月八日です。

参院 投票日は三月八日

選挙公報は三日に配布

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二



155

柏のむかし

船戸の渡し

徳川時代、幕府は江戸防衛のため江戸・利根川間に橋をかけることを許しませんでした。この地方から江戸へ行くには松戸の渡しを、常陸方面へは取手や木下(きおろし)の渡しを利用しなければなりません。

この渡しは二へでもつかられたのかというと、そうではありません。万一、異変があればこれらの渡しは関所と化し旅人を検する役目も持っていました。

渡船はソウワだけで長さ七・二尺、幅一・二尺というきわめて小さなものでしたから、一回に渡せるのはせいぜい五、六人でしょう。渡船賃は一人、百二十五文で、この年の一日平均利用者は二十五人ほどでした。

翌年、馬船も造られ、利根川を馬が渡る光景が見られるようになりました。この年、新貨による渡船賃が定められ一人一錢五厘、馬一頭二錢となりました。

人力車が置かれ旅人の便をはかることになったのもこの年のこととす。人力車は一人一里につき四錢五厘ですが、どれほどの需要があつたかは不明です。

茨城方面から東京への旅人はここから大青田を経て流山へ向かいます。明治八年、村では渡船場から大青田村までの道を二間から二間四尺に拡張しました。これも旅人の便をはかることとす。

この村に学校ができ、医者も住むようになったのもこのころのことです。船戸は、文化村、でもいつかやまぬのはこのころが便利の地にあつたといふこととす。

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二

〇問い合わせ 柏市選挙事務局長(電話67-1111)内線二四〇か64-〇八四二



大使がお好きというランを日中のきずなとして贈る鈴木市長

日中交流のかけ橋に 中国大使が柏を訪問

承德市との友好提携に地固め

二月二十一日、中国の符浩駐日大使とその夫人集珍さんら一行が、本市を訪問しました。これは、市内デパートで開かれた「陽春盆栽名品展」に中国側の協力で故宮博物院所蔵の重要盆栽が公開されたこと、柏市と中国河北省承德市との友好都市締結の話が市民の間で進められていることとあわせて実現したものです。午前、一行は市役所玄関で市消防音楽隊や市民による熱い歓迎を受けたあと、鈴木市長と約二時間にわたって歓談。

この中で市長は「二度の市民訪中、承德市との友好都市提携を望む声が高まっている。一月には市民による日中友好都市提携準備委員会が結成され、この四月に訪中も計画されている。ぜひ両市の友好樹立に協力を…」と両市間が日中民間外交のかけ橋となることを歓迎した。

三月二十二日(日)午後一時から、柏中で恒例の「住民バザール大会」が開かれます。市民どうしでふれ合いの輪を広めつつ、住民福祉についての関心を深めていただくことをねらいに、柏市社会福祉協議会が毎年行っているもので、今回が七回目。新しくも使わなくなった家庭用品や衣料品、文具、雑貨、それに食糧品を善意で提供していただき、

住民バザール大会

善意の品物を寄せて 22日、柏中を会場に開催

来の盆栽芸術を鑑賞しながら柏の一日を楽しみました。この前日、二十日には昨年にも柏市を訪れたことのある中国大使・王曉雲氏らも同様に市内のワイスキー工場を見学されました。

〇一番贈りだきたい品物 家庭用品、衣料品、文房具、雑貨品、など新しい品物と食糧品。〇品物は次のところへ持参して。▽三月一日(日)午後一時から、各町会長、自治会長宅へ。▽三月十六日(土)午後一時から午後三時、市役所第一公園内の西口市民サービスセンター(電話44-1575)へ。なお、野菜など新鮮さを要求されるものは、三月二十日午後一時(同三時)に柏中体育館へ直接。

米穀など二業種 北柏団地への出店者募集 日本住宅公団では、北柏団地内の商店街への出店者を募集しています。業種は、ガスの供給、サービスおよび器具販売と米穀の二種。市内に居住している事業主が応募の対象となっています。〇受付期間 三月二日(月)～同日(土)。〇問い合わせ 同会事務所(電話67-1819)か市役所商工課(電話33-24)へ。

『中高年の健康と生きがい』

医事評論家・水野肇氏が講演



水野肇氏

「夫と妻の老人学」などの著作活動をはじめ医療アドバイザーとして活躍中の医事評論家・水野肇氏を招いて「中高年の健康と生きがい」をテーマに講演会が催されます。

後一時半～同三時十分 〇ところ 柏市民文化会館小ホール 〇申し込み ハガキに住所、氏名、電話番号、年齢と「シルバード講演会希望」と明記して三月十三日(当日消印有効)までに次のあて先へ。応募者多数の場合は、抽選。選外にもれた方だけに通知されます。〇あて先と問い合わせ 〒277 柏市柏五 一〇一、柏市役所老人福祉課(内線三三九)へ。

『就学前児を 持つ親の心得』

今春小学校に入学するお子さんをお持ちの方を対象に、講演会が開かれます。入場は無料。

〇とき 三月十日(火)午前十時～正午 〇ところ 柏市幼

児教育研究所 〇講師 井上圭司氏 我孫子ゆはな幼稚園園長 〇演題 「就学前児を持つ親の心得」 〇定員 先着百五十人 〇申し込み 問い合わせ 社会教育課(電話63-1445)へ電話。

『テレビの見方 と本の読み方』

田中近隣センターでは、一般の方を対象に、文化講演会を開きます。入場無料。

お母さんのための講座 「入園・入学をひかえて」と題して、お母さんを対象に研修講座が開かれます。

〇とき 三月九日(月)午前十時～正午 〇ところ 柏市幼児教育研究所 〇受講料 無料 〇持参するもの 筆記用具、スリッパ 〇申し込み 同研究所(電話45-1210)へ。

婦人団体の指導者研修 「これからの婦人活動」をテーマに、婦人のグループ・サークルの指導者のための研修会が開かれます。現在、婦人団体の

役員になっている方、これから役員になろうとする方が対象です。 〇とき 三月六日(金)午前十時～正午 〇ところ 柏市消費生活センター 〇受講料 無料 〇定員 先着七十人 〇申し込み 三月二日午前十時から同センター(電話63-1585)へ電話か直接。

「食生活」の消費者講座 国立栄養研究所母子栄養部長の田村益之輔氏を講師に迎え、

ファミリーコンサート

—柏市民文化会館自主事業—

柏市民文化会館の主催で、柏交響楽団の演奏会が開かれます。曲は、おなじみのものばかり。ご家族そろってお出かけください。

ヨハン・シュトラウス/喜歌劇「こうもり」序曲
グリーグ/ペールギュント組曲第1番、第2番
チャイコフスキー/ピアノ協奏曲第1番

●ピアノ/独奏 渡辺康雄 ●指揮 藤田翼也
●演奏 柏交響楽団

〇とき 3月15日(日)午後2時開演
〇ところ 柏市民文化会館大ホール
〇入場料 680円(全自由席)
〇前売所 浅野書店(スカイプラザ柏店) 柏高島屋友の会、柏そごう友の会、柏市民文化会館 柏市民文化会館(電話64-9141)へ。
〇問い合わせ

図書館

☆フラネタリウム 3月のテーマは「ふしぎな星」。一般投影は毎週土曜、日曜日の午後1時半、同2時45分、同4時と毎週日曜日の午前10時半。これ以外の日は、学習投影など団体の申し込みを受け付けています。

●おはなし会 45-1954(ハ) 6日(金)、20日(金) 午後3時～同4時

●おはなし会 33-1000(〇) 7日(土) 午後2時～同2時半

●おはなし会 5日(日)、19日(日) 毎週水曜日 午後3時～同4時

●読書会(椿の会) 18日(水) 午後1時半～同3時半。テーマは瀬戸内晴美著「かの療(り)ょう」。

文化会館

大ホール

▽15日(日) 午後1時半 柏交響楽団公演 〇問い合わせ 柏市民文化会館(電話64-1914)

▽3月の休館日 2日、9日、16日、23日、30日、31日

▽西原分館 流山54-1000(〇)

▽3月の休館日 2日、9日、16日、23日、30日、31日

▽おはなし会 5日(日)、19日(日) 毎週水曜日 午後3時～同4時

▽読書会(椿の会) 18日(水) 午後1時半～同3時半。テーマは瀬戸内晴美著「かの療(り)ょう」。

3月の市民サロン

▽四校(柏高、柏南高、我孫子高、野田北高)合同書道展 5日(木)～8日(日)

▽七宝焼・ハダゲンガー刺しゅう講習会 6日(金)

▽SPRING GALLERY RY81(中央学院美術研究所) 9日(月)～13日(金)

▽年金相談 12日(木)

▽太平洋書道会展 15日(日)

▽新和書会書道展 21日(土)～22日(日)

▽香華会書道展 26日(木)～29日(日)

▽第5回めだか作品展 30日(月)～4月3日(金)

●開館時間は午前10時から午後8時まで。催しによっては時間が変更される場合があります。休館日は、毎月第一、第三水曜日。入場は無料です。

おしらせ

保健衛生

2日から一歳半児健診
対象は54年8月生まれ

昭和五十四年八月生まれの幼児を対象に一歳半児健康診査が別表のとおり行われます。対象児あてには問診票を同封した通知が送られておりますので、来場の際に問診票に必要事項を記入しておいて下さい。来場できない場合は問診票に記入のうえ返送を。

なお、転入などで通知が届いていない場合は、該当日に直接会場へおいでください。

○問い合わせ 健康管理課 (番64-13333)へ。

■3月の1歳6カ月児健康診査の日程

月日	受付時間	該当者	会場
3月2日(日)	午前9時～11時 午後1時～2時半	昭和54年8月1日～10日に生まれた幼児	柏市保健センター
3月3日(月)	午前9時～11時 午後1時～2時半	昭和54年8月11日～20日に生まれた幼児	柏市保健センター
3月4日(火)	午前9時～11時 午後1時～2時半	昭和54年8月21日～31日に生まれた幼児	柏市保健センター

催し

尾瀬武尊でシブプール
二つのスキー教室開催

柏市スキー連盟では、尾瀬武尊牧場スキー場で、二つのスキー教室を開きます。定員はそれぞれ先着四十人。

●ジュニアスキー教室 ○三月二十六日(木)～同二十九日(日) ○対象 小学三年生～中学三年生 ○費用 一万九千円 ○送迎バスならスキー教室 ○つき 三月二十七日(金)～同二十九日(日) ○対象 初心者から中級の一般の方

柏市スキー連盟では、尾瀬武尊牧場スキー場で、二つのスキー教室を開きます。定員はそれぞれ先着四十人。

●ジュニアスキー教室 ○三月二十六日(木)～同二十九日(日) ○対象 小学三年生～中学三年生 ○費用 一万九千円 ○送迎バスならスキー教室 ○つき 三月二十七日(金)～同二十九日(日) ○対象 初心者から中級の一般の方

でんわ

柏市役所	67-1111
土出張所	72-4802
富勢出張所	31-6622
光ヶ丘出張所	72-2702
田中近隣センター (出張所・公民館・図書館)	33-1000
豊四季近隣センター (出張所・公民館)	44-1000
南部近隣センター (出張所・公民館・図書館)	73-1000
西原近隣センター (出張所・公民館・図書館)	流山局 54-2000
永楽台近隣センター (公民館・図書館・児童館)	63-1201
布施近隣センター (公民館・図書館・老人会)	32-3100
千代田近隣センター	63-7889
旭町近隣センター	44-8900
水道部	66-2191
消防本部	33-0119
消防本部(テブ)	33-1212
第一清掃(し尿)	45-7045
第二清掃(ゴミ)	31-7900
市民サービス事務所	31-6436
柏市保健センター	64-3333
柏市教育委員会	64-2222
柏公民館	67-2224
柏市民文化会館	64-9141
柏市民体育館	64-9573
柏市立図書館本館	64-5346
四季台分館	45-9546
やまびこでんわ(柏)	66-8181
行政(テブ)	63-8181

児を対象に一歳六カ月児健康診査
対象児あてには問診票を同封した通知が送られておりますので、来場の際に問診票に必要事項を記入しておいて下さい。来場できない場合は問診票に記入のうえ返送を。

○問い合わせ 健康管理課 (番64-13333)へ。

離乳食の実演します
子供のあやつ実習も

▽離乳食の実演 三月十日(火)午後二時～同二時、田中近隣センターで ○申し込み 直接会場へ。

▽子供の食事とおやつの実習 ○費用 一万三千元
○申し込み 三月七日(七)、同八日(日)の正午～午後四時にカンスポーツ店へ直接。○問い合わせ ナルシマ建設設計(番33-0525)へ。

親子で野鳥を見よう
15日、手賀沼周辺で

渡り鳥のシーズンを迎えた手賀沼周辺で親子で楽しむ野鳥観察会が開かれます。
○つき 三月十五日(日)午後一時～同四時、午後一時に柏公民館集合 ○対象と定員 市内の小学生とその親、先着四十人 ○講師 斎藤吉永氏 ○費用 無料 ○持参するもの 筆記用具、持参すれば双眼鏡 ○申し込み 三月二日(月)から同公民館(番64-1455)へ

お年寄りの力作を展示
5日から柏高島屋で

お年寄りの皆さんが趣味や特技を生かして作りあげた絵画、陶器、手工芸品、写真、書道などの作品を一堂に集めて展示する「シルバー作品展」が、三月五日(木)から同十日(火)まで、柏高島屋中二階催し場で開催されます。ぜひご覧ください。
市民バドミントン大会
種目は男女ダブルス戦
○つき 三月十五日(日)午前九時開始 ○ところ 柏市民

健康保険や厚生年金事務を取り扱う
松戸社会保険事務所

3日から新庁舎で業務
健康保険や厚生年金事務を取り扱う松戸社会保険事務所が移転し、三月三日から新庁舎で業務を始めます。
○所在地 松戸市新松戸一三三三二 ○交通 国鉄常磐線「新松戸駅」から徒歩五分 ○電話 厚生年金関係番(四七三)45155二五八、国民年金関係番(四七三)45155二五八

市民サロンで年金相談
なんでも気軽にどうぞ

○つき 三月十二日(木)午前九時～午後三時半 ○ところ 柏市民サロン ○費用 無料 ○問い合わせ 保険年金課(番内線二二六)へ。

総合運動場の申し込み
使用日の一カ月前から

柏市総合運動場が四月一日から使えます。利用の申し込みは使用日の一カ月前から市民体育館(番64-1957)へ。
○つき 三月十五日(日)午前九時～午後一時(雨天の場合は同二十一日・春分の日に延期) ○定員 五十人 (申し込み多数の場合は抽選) ○費用 無料 ○申し込みはがきに住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を書き、「つるかめビクニック希望」と明記して、〒277 柏市柏五〇一、柏市役所老人福祉課へ、三月三日(当日消印有効)までに郵送を。○問い合わせ 老人福祉課(番内線二二九)へ。

新保険証郵送しました
古いものは返却して

今使われている国民健康保険被保険者証(保険証)の有効期限は昭和五十六年三月三十一日です。このため、新しい保険証を、この三月上旬にお手もとへ届くよう郵送します。新しい保険証が届きましたら、古い保険証を返却してください。

お年寄りの願いに答えて、お年寄りの皆さんと高校生、若い父母の世代が楽しく語り合う
「ふれあいのつどい」が開かれます。

○つき 三月十八日(水)午後一時～同四時 ○ところ 柏市立柏高校 ○定員 先着五十人 ○費用 無料 ○申し込み 柏市社会福祉協議会(番63-1900)へ電話を。

お年寄りの願いに答えて、お年寄りの皆さんと高校生、若い父母の世代が楽しく語り合う「ふれあいのつどい」が開かれます。

○つき 三月十八日(水)午後一時～同四時 ○ところ 柏市立柏高校 ○定員 先着五十人 ○費用 無料 ○申し込み 柏市社会福祉協議会(番63-1900)へ電話を。

退職共済掛金の補助
市への申請は2日から

市内に事業所を持つ中小企業のうち、中小企業退職共済事業団または特定退職共済団体の退職共済制度に加入した中小企業に対し、その共済掛金の一部を補助する「柏市中小企業退職共済掛金補助要綱」が改正されました。これに伴い、補助申請期間が三月二日から同十四日までとなっておりますので、対象者はこの期間に申請を。
○申し込み 商工課(番内線三三三)へ。

毎週水曜日に酒害相談
旭町近隣センターで

○つき 三月四日、同十二日、同十八日、同二十五日の午後六時半～同八時半(十八日は午後二時～同四時) ○ところ 旭町近隣センター

新規登録団体など募集
バスケットボール協会の

柏市バスケットボール協会は、新たに登録を希望する団体個人を募集します。登録料は団体個人を募集します。

お年寄りの願いに答えて、お年寄りの皆さんと高校生、若い父母の世代が楽しく語り合う「ふれあいのつどい」が開かれます。

○つき 三月十八日(水)午後一時～同四時 ○ところ 柏市立柏高校 ○定員 先着五十人 ○費用 無料 ○申し込み 柏市社会福祉協議会(番63-1900)へ電話を。

お年寄りの願いに答えて、お年寄りの皆さんと高校生、若い父母の世代が楽しく語り合う「ふれあいのつどい」が開かれます。

○つき 三月十八日(水)午後一時～同四時 ○ところ 柏市立柏高校 ○定員 先着五十人 ○費用 無料 ○申し込み 柏市社会福祉協議会(番63-1900)へ電話を。

体が年間三万円、個人が五百円、申し込みは同協会事務局
(番67-1337)へ電話で。

三月三日から同五日まで受け付けます。

【柏市ニューモラル友の会】
ハートダンカーク刺しゅうと七宝焼き講習会

○つき 三月六日(金)午前九時～午後五時 ○ところ 柏市民サロン ○定員 各先着二十人 ○申し込み 三月四日(水)までに佐藤さん(番44-1300)へ電話を。

【日本手芸作家連合会】
オモト、東洋ラン展示即売会

○つき 三月六日(金)同八日(日) ○ところ 長崎屋柏店三階 ○問い合わせ 宮島さん(番66-1300)へ。

柏市バスケットボール協会は、新たに登録を希望する団体個人を募集します。

登録料は団体個人を募集します。

お年寄りの願いに答えて、お年寄りの皆さんと高校生、若い父母の世代が楽しく語り合う「ふれあいのつどい」が開かれます。

○つき 三月十八日(水)午後一時～同四時 ○ところ 柏市立柏高校 ○定員 先着五十人 ○費用 無料 ○申し込み 柏市社会福祉協議会(番63-1900)へ電話を。

お年寄りの願いに答えて、お年寄りの皆さんと高校生、若い父母の世代が楽しく語り合う「ふれあいのつどい」が開かれます。

○つき 三月十八日(水)午後一時～同四時 ○ところ 柏市立柏高校 ○定員 先着五十人 ○費用 無料 ○申し込み 柏市社会福祉協議会(番63-1900)へ電話を。

【ニューモラル青年講座】
○つき 三月二日～同三十日の毎週月曜日 ○ところ 柏公民館、広池学園 ○対象と定員 十八歳以上三十歳未満の方、百人 ○会費 二千元 ○申し込み 武沢さん(番73-1397)へ電話を。

【日本手芸作家連合会】
オモト、東洋ラン展示即売会

○つき 三月六日(金)同八日(日) ○ところ 長崎屋柏店三階 ○問い合わせ 宮島さん(番66-1300)へ。

柏市バスケットボール協会は、新たに登録を希望する団体個人を募集します。

登録料は団体個人を募集します。

お年寄りの願いに答えて、お年寄りの皆さんと高校生、若い父母の世代が楽しく語り合う「ふれあいのつどい」が開かれます。

○つき 三月十八日(水)午後一時～同四時 ○ところ 柏市立柏高校 ○定員 先着五十人 ○費用 無料 ○申し込み 柏市社会福祉協議会(番63-1900)へ電話を。

お年寄りの願いに答えて、お年寄りの皆さんと高校生、若い父母の世代が楽しく語り合う「ふれあいのつどい」が開かれます。

○つき 三月十八日(水)午後一時～同四時 ○ところ 柏市立柏高校 ○定員 先着五十人 ○費用 無料 ○申し込み 柏市社会福祉協議会(番63-1900)へ電話を。